

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	みどりがあふれる、安全・安心な府営公園等の大規模緑地整備(第2期)											
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	大阪府											
計画の目標	大阪府では、「みどりの大阪推進計画」において、府営公園整備などの大規模緑地のみどりの拡充を進めている。 また、「大阪府地域防災計画」では、災害対策基本法に基づき、防災拠点として府営公園を位置づけており、広域避難場所及び後方支援活動拠点としての着実な整備を進めていくこととしている。 本計画では、府営公園などの大規模緑地を拡大することでみどりを増やし、かつ数多くの人に安全に安心して使っていただけるように着実な整備を推進していく。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,227	A	4,227	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	・府営公園などの大規模緑地の供用面積を985.0ha(H28)から1003ha(H32)に増加。 府営公園などの大規模緑地において、供用した面積累計値を算出する。	985ha	996ha	1003ha
2	・府民の健康増進やまちの魅力向上に資する公園について、府民一人当たり公園面積を、1.11㎡/人(H28)から1.13㎡/人(H32)に増加。 府民の健康増進やまちの魅力向上に資する公園について、府民一人当たり公園面積を算出する。 府民一人当たりの公園面積(㎡/人) = 評価時点の府営公園面積(㎡) ÷ 大阪府人口(人)	1㎡/人	1㎡/人	1㎡/人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
計画の成果目標(定量的指標)の番号2における定量的指標の現況値及び目標値は、当初現況値:1.11㎡/人、中間目標値:1.12㎡/人、最終目標値:1.13㎡/人								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	1-A-1都市公園事業(服部緑地)	園路、広場、休憩所等	豊中市・吹田市						2,800	-	
	A12-002	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	1-A-2都市公園事業(箕面公園)	園路、広場、休憩所等	箕面市						127	-	
	A12-003	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	1-A-3都市公園事業(寝屋川公園)	園路、広場、休憩所等	寝屋川市						1,056	-	
	A12-004	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	1-A-4都市公園事業(枚岡公園)	園路、広場、休憩所等	東大阪市						81	-	
	A12-005	公園	一般	大阪府	直接	大阪府	-	-	1-A-6都市公園事業(泉南地域)	園路、広場、管理棟、駐車場等	泉佐野市						163	-	
											小計						4,227		
											合計						4,227		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	78	5			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	78	5			
前年度からの繰越額 (d)	25	0			
支払済額 (e)	103	5			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： みどりがあふれる、安全・安心な府営公園等の大規模緑地整備(第2期)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○